

広報ふじ

昭和38年12月1日発行 定価 1部 2円

No. 106

市勢の動き	
(88.11.1現在)	
面積	30.55平方軒
人口総数	51,202人
男	26,077人
女	25,125人
世帯数	11,117世帯

財政事情の公表

あなたの税金は

このように使われました

昭和38年4月1日から9月30日までの6カ月間

皆様がお住いになっている市の財政は市民の皆様の税金によつてその大半がまかなわれております。その税金を一体何に使っているのか、それによつてどのような利便を受けているのかを知ることは市民の皆様の一層関心のあることと思います。そこで市では、市の財政が現在どのような状態になっており、また現在までにどのように変わつてきているかということ、市民の皆様を知つていただくために、毎年6月と11月の2回に亘り財政白書つまり市のお台所の状況を皆様にお知らせしております。今回は昭和37年度決算及び昭和38年度予算の概況、財産、公債及び一時借入金等の現在並びに皆様が市政に要する費用をどれだけ負担しているか、市政のありのままの姿を市民の皆様にご報告申し上げ、市政への関心を高め明るい政治を展開し、納得のゆく納税ができ、今後の市勢の伸展に一層のご協力とご支援をおねがいし、つとめる次第であります。

工業整備(特別)に指定

一大都市改造を推進

最近における、当市の行政の動向は、特に田子浦海整備事業を中心とした工業生産力の拡充並びに富士駅舎の改修とその周辺の大都市改造計画、これに伴ひ、都市計画道路の整備、富士川用水排水事業等の推進により、当市は、

岳南地域の拠点となるべく、その都市的形態は逐次整備されてきております。又、国においては、当地域、即ち東駿河湾一帯を工業整備特別地域として指定し、

一般会計予算の

あらまし

昭和三十八年度当初予算額は、前年度より一億三千八百六十三万八千四百六十六円であり、前年度当初予算額と比較しますと、一億三千二百一十二万四千三百円、減であり、その割合は八六・九

一方わが国の経済は、一昨年秋から政府の景気調整策の影響により、民間の設備投資が抑制され全般的には停滞状態であり、昭和三十七年度下半期に入つても急速な経済成長は期待し得られなかつたのであり

又、本市財源の基幹である市税収入も、電気ガス税が国の減税政策により、税率の引下げ及び非課税範囲の拡大に伴ひ、大巾な減収となりました。又市民税における法人税割の減収も必至となり、市の財政は極めて悪条件の下にあります。このため今後の財政運営は、歳入における伸びの鈍化と歳出における若しい財政需要の増加との間に

おいて、いかにして収支の均衡を保ちつつ、行政水準の向上を図るかという困難な時期に立ちつております。

多く大巾な減率となつております。

このように本年度は、財源の極めて悪条件のもとに編成されました。その後6月17日の追加更正予算により、一千二百五十八万九千五百円の増加を見、今期末を押し、その額は、八億八千三百九十六万七千五百円となつて

この増加の内容を見ますと、入では殆んどが繰越金を以つて充て、一万才出では、土木費で約五百万円の追加を行ひ、川成島、五貫島線道路改良工事費及び国久入道橋新設工事費等であり、次いで諸支出金において二百七十五万円、これは水道事業会計繰出金が主なものであります。又消防費において消防警庁舎建築工事費二百二十万円があり、これらが主なものとなつております。

12月の歴史

- 1日(日)★丹那トンネル開通(昭利九)
- 2日(月)★ステイブソン没(一八九四)
- 4日(水)★藤原道長没(万寿四)
- 5日(木)★ドイツの作曲家モーツアルト没(一七九一)
- 8日(日)★米、英両国に宣戦布告(昭和二六)
- 9日(月)★夏目漱石没(大正五)
- 10日(火)★湯川博士、日本人最初のノーベル賞を受ける(昭和四)
- 11日(水)★百円銀貨の発行(昭和一四)
- 23日(月)★夕張炭坑の爆発(大正元)
- 25日(水)★小野道風没(康保三)
- 30日(月)★文部省六、三制を決定(昭和二)

用務員募集

◆ 募集人員 男女各1名(住込夫婦)
年令 55才位迄

◆ 勤務場所 市立南中学校

御希望の方は当教育委員会へ履歴書を提出して下さい。 富士市教育委員会

